

## ワークショップ 生き生きとした公正な研究活動のために ご案内

生理学学会・解剖学会 男女共同参画推進委員会・研究倫理委員会合同ワークショップ

### 「生き生きとした公正な研究活動のために～ハラスメント防止を目指して～」 のご案内

本ワークショップは、ハラスメントのない公正な研究が行われる学会を目指して、生理・解剖合同大会第3日目の3月30日午後2時より開催されます。以下のような講師によるそれぞれのテーマについての口演の後、テーマごとにグループに分かれ、具体的事例を参考にしながら、質疑・応答のなかで理解を深めることを目指します。

- 1) 「学会および大学の研究活動におけるハラスメント問題を考える」  
何がハラスメントなのか、ハラスメントはなぜ問題なのか、  
ハラスメントはなぜおきるのか？  
東北大学高等教育開発推進センター教授 吉武清實先生
  
- 2) 「研究者と学会に求められる公正研究のあり方」  
- To do, or not to do, that is a question on ethical issues -  
弘前大学医学研究科統合機能生理学教授  
日本生理学学会研究倫理委員会委員長 蔵田 潔先生
  
- 3) 「名古屋大学におけるハラスメント防止体制の推移」  
ハラスメント防止は大学の責任！大学「当局」とともにがんばろう -  
名古屋大学名誉教授・中部大学生命健康科学部教授 近藤孝晴先生
  
- 4) 演者を囲んでグループによる質疑応答・討論
- 5) 各グループからの報告、吉武先生によるまとめ及びコメント

多くの方の参加を期待しています。

日本生理学学会・解剖学会/ 男女共同参画推進委員会・研究倫理委員会